

Brush Up Letter

2019年11月
Vol.29

D&Nplus ブラッシュアップセンターは、妊娠期から職場復帰、子育て期・介護期の医療職者をサポートします

Contents

- Dr.キャリアカフェ 第1回 イクメンランチフォーラム
- 大リーガー医プロジェクト
- 神戸市立医療センター中央市民病院 来訪
- 第7回 ワークライフバランスセミナー
- 今後の予定

Dr.キャリアカフェ 第1回 イクメンランチフォーラム

日時 11月12日(火) 12:00-13:00
会場 第2会議室(外来診療棟4階)
パネリスト



會田 洋輔 先生
(小児外科)



田中 秀和 先生
(循環器内科)



石田 潤 先生
(肝胆膵外科)

Dr. キャリアカフェ初企画のイクメンランチフォーラム。診療科の異なる3名の男性医師をパネリストとしてお迎えし、研修医1年目の橋本岳史先生の進行で「仕事と家庭を両立するためにどんな工夫で乗り越えて来られたのか」をテーマに次の4つの観点から座談会形式でお話いただきました。以下、その内容の一部をご紹介します。

- ① 家族構成と家庭内の現状
- ② 家事・育児で工夫していること
- ③ 職場内で工夫していること
- ④ 仕事と家庭の両立に悩む方へ

【會田 洋輔 先生】

3歳男と0歳男の二児の父親。妻は麻酔科医。家事全般に自ら積極的に関わり、妻の負担軽減につなぎ、同時に感謝と労いの言葉をかけ、話をしっかりと聞くように心掛けている。

～仕事と家庭の両立に悩む方へ～

幸せでない人が患者さんを幸せにはできない。夫婦間でどうやったら幸せになれるか、ワークライフバランスに対する価値観を確認・共有し、そしてしっかりと話し合う。

家庭での分担や役割を細かく線引きせず、出来る時に出来る人が行うようにして、大らかな気持ちをもつことが大事である。仕事面では、上司や同僚への感謝を忘れず、仕事・家庭を両立できて幸せである自分が「患者さんを幸せにする」という信念を持ち医療に携わる、そしてその状況に感謝するべきである。また、工夫して時間を作り出すなど、出来る時に出来ることをする。それでも無理な場合、最後は根性で乗り切るしかない。

左から

會田 洋輔 先生
田中 秀和 先生
石田 潤 先生
橋本 岳史 先生



【田中 秀和 先生】

中1男・小5男・小3女・年長女の四児の父親。妻も循環器内科医であるが、現在は特別養護老人ホームに勤務している。米国留学中に、上司や他の臨床医の生活を見て、家庭より大事なものは無いことを学び、妊娠、出産を機にキャリアを積みにくくなった妻を助けないといけないと思った。妻にも不自由なく仕事をして欲しいため、現在の家事の分担は妻と半々である。また、実母にも定期的に手伝ってもらっている。自分の時間がなく大変なことも多いが、子供をもって充実していると感じる。

～仕事と家庭の両立に悩む方へ～

妻との話し合いを大切にし役割の境界を決めつけないで。子供は放っていても育つ。職場では、部下も私の家庭状況を理解しており、むしろ助けてもらっている。また、隙間時間を見つけ、効率的な仕事の進め方を工夫している。年々寝なくても大丈夫な体になってきている。



【石田 潤 先生】

小3女と年中男の二児の父親。妻は食道胃腸外科医。遠方の実家にはサポートが期待できず、病児保育を複数登録して乗り切った。その際、遅刻等もあったが、上司や同僚は家庭の状況を理解しサポートもしてくれるため精神的なストレスはない。子供が小さい時はデメリットばかり感じていたが、今は生活が楽になった。

～仕事と家庭の両立に悩む方へ～

妻には家事への完璧を求めず、多少滞っていても不満を言わないことを心掛け、子供には心の変化に気付くようにすることが大切だと思う。結婚した研修医時代は、仕事が嫌な時期で、仕事へのモチベーションが高い妻が医師として働き、自分が家事を担うつもりだった。しかし、今は自分のモチベーションが上がり、こんなに真面目に働くとは研修医時代には想像がつかなかった。考え方が変わるにつれ、自分の将来も変わっていくということを若い方には伝えたい。



大リーガー医プロジェクト



日時 10月30日(水) - 11月1日(金)
会場 神緑会館 / シスメックスホール
講師 Dr. LAWRENCE M. TIERNEY, Jr.

世界的に活躍されている「診断学の神様」Tierney先生をお招きして貴重な講演をしていただきました。期間中、昼の部・夜の部の計6回の講義のうち4講義を収録し配信していますので、講義収録コンテンツよりご視聴ください。



神戸市立医療センター中央市民病院 来訪



日時 11月13日(火) 10:00-11:30
会場 D&Nplus ブラッシュアップセンター

神戸市立医療センター中央市民病院の川本脳神経内科医長、米谷地域医療推進課長、小林総務課長の3名がお越しになり、「医師としてのキャリアアップと子育て支援を一緒に考えるための方策と院内の子育て支援」について意見交換を行いました。

当センターが担う「妊娠期からの復職支援や職場定着に向けた活動」や「当事者の悩みや疑問を受け止める役割」について強い関心を寄せていただきました。

また、復帰に向けた「看護師復帰前研修」や医師の復帰後の働き方「育児・介護復職者支援短時間勤務非常勤医師」等の取組、医師の働き方改革における問題点等においても活発な意見交換がなされ、有意義な時間を共有することができました。今後も情報共有しながら、医療者支援に取り組んでいきたいと思っております。

第7回 ワークライフバランスセミナー



日時 11月26日(火) 9:00-16:20
会場 午前：地域医療活性化センター / 午後：大講義室

医学部医学科4年生を対象とした「第7回ワークライフバランスセミナー」が開催されました。医師としてのキャリアを積み重ねながら身の周りに起きるライフイベントにどう対応していくのか、自分自身の問題として考える終日の講義です。

当日は115名が出席され、ブラッシュアップセンターによる「産休・育休の制度」説明、産科婦人科 森實真由美先生による「女性のライフサイクルについて」の説明や学内外の先輩医師の貴重な体験談を聴いていただきました。

このセミナーが講義に組み込まれて7年目となりますが、通常のチュートリアルとは異なる正解のない問いに、学生の皆さんは戸惑いながらも真剣に取り組む姿が印象的でした。中でも、選ばれた2つのグループによるケース事例発表では、各々の役柄を想像し作りこんだ演技に、会場は大いに盛り上がりました。

これまで考えたこともなかった事例について検討を重ねることで、近い将来予想されるライフイベントに関心をもつきっかけとなったことでしょう。

今後、医師としてのキャリアを積み重ねていく上で、この体験がお役に立てば幸いです。



～今後の予定～

詳細は各々のポスターをご参照ください

名称	みなと KOBE メディカルキャリアプロジェクト 第4回講演会	令和2年度 復帰予定者 看護師復帰前研修	Dr. キャリアカフェ 第1回多職種ランチフォーラム
日時	12月21日(土) 14:00-17:00	1/24(金) 1/30(木) 2/3(月) 10:00-12:15	2月13日(木) 12:00-13:00
会場	第2会議室 (外来診療棟4階)	臨床基本技術トレーニングセンター 看護部会議室2	共通カンファレンス室 (第1病棟2階)
講師	昭和大学 循環器内科 非常勤講師 薬師寺 忠幸 先生	看護部 担当者	循環器内科 小林成美先生 / 和田純子看護師 井上順一朗理学療法士 / 松本久美子薬剤師
対象	どなたでも参加可能	令和2年度復帰予定の看護師限定	どなたでも参加可能
内容	「医師の結婚とワークライフバランス」 クラシック音楽愛好会による生演奏	安全な採血の方法など実技演習 医療端末(コスミック)操作説明	「仕事と子育ての両立について」 座談会形式
備考	託児サービス有・茶菓用意	託児サービス有	昼食有(予約優先)

【編集・発行】神戸大学医学部附属病院 D&Nplus ブラッシュアップセンター

〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町2丁目1-5 地域医療活性化センター1階 TEL: 078-382-5266 FAX: 078-382-5837

E-mail: brushup@med.kobe-u.ac.jp HP: <http://www.hosp.kobe-u.ac.jp/dn/>